

## 施策の基本方向7 郷土を愛し誇りに思う人材育成の推進

### 7-1 人権尊重の精神に基づく「共生」の心の育成

#### ○あいさつの実践 **継続**

学校・家庭・地域が連携した啓発・実践活動に継続して取り組み、日頃からあいさつが交わせる、明るく温かいまちづくり、学校づくりをめざします。



朝のあいさつ運動(城南小)



地域施設での  
清掃ボランティア活動(丹南中)

#### ○ボランティア(地域貢献)活動の推進 **継続**

小学校では、ふるさと教育をはじめ、環境体験や自然学校などの体験教育の充実を図り、中学校では、トライやる・ウィークやトライやる・アクションの充実を図るとともに、様々なボランティア(地域貢献)活動への積極的参加を啓発します。

### 7-2 ふるさと丹波篠山を愛する心の育成

#### ○「わたしたちの丹波篠山市」「丹波篠山ふるさとガイドブック」の活用 **継続**

小学校社会科補助教材「わたしたちの丹波篠山市」「丹波篠山ふるさとガイドブック」を活用し、丹波篠山市の様子や自然、歴史・文化について学ぶ取組の充実を図ります。

#### ○丹波ささやま市民文化講座・丹波ささやまおもしろゼミナール・古文書入門講座の実施 **継続**

丹波篠山の歴史・文化・自然に触れ、魅力を知ることにより歴史遺産を大切にすると郷土愛を育みます。

### 7-3 学校給食の充実と地産地消の推進

#### ○丹波篠山産コシヒカリ・地元食材を活用した学校給食の充実 **継続**

地元で生産された安全・安心な丹波篠山産コシヒカリを100%使用し、地元の野菜を積極的に活用することで、食材への慈しみや生産者への感謝の気持ち、ふるさとを愛し誇りに思う心を育みます。

#### ○丹波篠山らしい特色ある献立づくりの充実 **継続**

昔から伝わる四季折々の伝統食も取り入れながら、子どもたちが丹波篠山の四季や郷土の良さを感じる、「ふるさと献立」の充実に努めます。

## 教育行政全体としての取組 市民に開かれた教育行政をめざして

#### ○第3期「丹波篠山きらめき教育プラン」の策定

令和2年度から向こう5年間に取り組むべき施策等を総合的・体系的に示し、丹波篠山市教育施策における最も基本となる、第3期「丹波篠山きらめき教育プラン」を策定します。



令和元年度 丹波篠山の教育 (概要版)

発行 丹波篠山市教育委員会 (兵庫県丹波篠山市北新町 41)  
問い合わせ 丹波篠山市教育委員会教育総務課 (TEL 079-552-5709)

令和元年度

概要版

# 丹波篠山の教育



主体的・対話的で深い学びを実現できる授業の実践(城北畑小)

## ●●●●●●●●●● 教育理念 ●●●●●●●●●●

### 「一人一人が光り輝き、生きがいをめざす」

～子どもが一所懸命に学び、地域とともにある学校づくり～  
～学びの機会を充実し、学習の成果が実感できるまちづくり～

#### 共有する道しるべ

- 一.「おはよう！」 人より先にあいさつをしよう
- 一.「ありがとう」 感謝の気持ちをもとう
- 一.「どうしたの？」 気づきを大切にしよう
- 一.「ちょっとまって！」 勇気をもって行動しよう
- 一.「ごめんなさい」 素直に謝る心をもとう



丹波篠山市教育委員会



## 施策の基本方向1 自立して未来を切り拓く態度の育成

### 1-1 社会的自立に向けたキャリア形成の支援

#### ○キャリア形成の支援 **継続**

夢や目標を持ち、具体的な計画をたて、それに向かって進んでいく力(キャリアプランニング能力)をはじめ、コミュニケーション能力や課題対応能力など、自立した社会人・職業人として将来に必要な能力の育成をめざすキャリア形成の支援に、家庭や地域との連携のもと取り組みます。



ものづくりマイスターから表具の技術を学ぶ(大山小)

#### ○小中連携 心のサポート事業の実施 **継続**

9年間の育ちと学びの連続性を踏まえ、児童生徒の心理的な安定や学力向上を図ることを基本とした小中連携のあり方について実践的な研究を行います。

### 1-2 体験教育の推進

#### ○環境体験事業、自然学校、トライやる・ウィーク、「トライやる」アクションの充実 **継続**

子どもたちの社会的自立に向け豊かな人間性、社会性を培い学ぶ意欲を喚起するとともに、人間としてのあり方や生き方を考え、社会の一員としての自覚を深める「体験教育」に、市民の参画と協働のもと取り組みます。



オオムラサキの幼虫の観察(篠山小)



スノーケル体験(西紀北小)

### 1-3 グローバル化に対応した教育の推進

#### ○外国語教育の充実 **継続**

外国語指導助手(ALT)や小学校外国語活動指導補助員(JTE)との外国語を用いたふれあいや対話を通して、3・4年生の外国語活動ではコミュニケーションを図る素地を、5・6年生の外国語科ではコミュニケーションを図る基礎を養います。中学校の英語科では、自らの考えや意見を述べる等、コミュニケーションを図る資質・能力を育成します。



英語でインタビュー(八上小)

#### ○イングリッシュ・デイ・キャンプの開催 **新規**

夏季休業中に小学3年生～6年生児童を対象とし、ALTやJTEと英語を使って交流しながら、ゲームや調理などの活動に親しむことによりコミュニケーション能力の向上を図ります。

## 施策の基本方向2 子どもが健全に育つ環境づくりと就学前教育の推進

### 2-1 “子育ていちばん”に向けて

#### ○就学前の保育環境の整備 **拡充**

熱中症対策として、全幼稚園の保育室及び遊戯室にエアコンを設置します。

### 2-2 子どもの根っこを育てる環境づくり

#### ○ふた葉プロジェクトの推進 **継続**

保護者が子どもとのふれあいを楽しみながら、基本的な生活習慣づくりを始められるよう、「子育て日めくり応援メッセージ」を活用しながら、家庭と連携した取組を進めます。



竹の子とせいくらべ(西紀きた幼)



どんぐりマーケット(かやのみ幼)



かまどによるご飯炊き(たき幼)



おとわの森での園外保育(味間こども園)



市内産木材を使用した木のおもちゃ(篠山幼)

### 2-3 幼保一体化の推進と就学前教育の充実

#### ○幼保一体化の推進 **継続**

就学前2年間においては、就労状況に関わらず国の教育要領・保育要領に基づく教育を受けられる環境を整えます。また、国の方針に沿いながら、幼児教育の無償化に取り組みます。



体幹づくりハイポーズ(城南幼)

#### ○子どもの体幹を鍛える取組 **継続**

全ての公立こども園・保育園・幼稚園において、体幹づくりを意識した保育を実施します。

#### ○諸感覚を発達させる保育・教育活動 **継続**

諸感覚(触覚、視覚、聴覚、嗅覚、味覚)の中でも最も原始的な感覚である触覚の発達に向け、粘土遊び、水遊び、砂遊び、泥遊びを全ての公立こども園・保育園・幼稚園において実施します。



大好きな水遊び(にしき保育園)

### 2-4 子ども・子育て支援の体制づくり

#### ○病児保育事業の実施 **継続**

病気時及び病気回復期の子どもを保育することにより、子育てと就労の両立支援を図ります。

#### ○放課後児童健全育成事業の充実 **継続**

放課後の児童の健全育成を図るため、安全・安心できる生活の場を提供し、仲間づくりや生活指導を行います。



児童クラブでのミニ音楽会(古市児童クラブ)

## 施策の基本方向3 生きる力を培い創造性を伸ばす教育の推進

### 3-1 確かな学力の確立

#### ○学力向上プロジェクト事業 **継続**

「学力向上プロジェクトチーム」を設置して、確かな学力の定着に向けた方策を研究し推進します。



理科の実験(城東小)

#### ○主体的な学習習慣の育成 **新規**

児童生徒が、各々の課題・習熟度に最適な学習プリントを紙ベースやタブレットパソコンでくりかえし学習ができる「学習プリント配信システム」を小学校・中学校・特別支援学校において新たに導入します。自分の「わからない」に対して、「自らわかる」学習に取り組める環境整備を行います。

#### ○指定研究事業の充実 **継続**

新学習指導要領の全面実施に向けて、現代課題に即した市の重点研究課題を設定し、研究推進校を指定して研究成果を市内の学校に広めます。



### ○読書活動の充実 **継続**

学校図書館支援員を全ての学校へ配置し、読書活動の充実と読書環境の整備を行います。また、学校と中央図書館との連携を深め、読書活動の充実を図ります。



ブックサポーターによる読み聞かせ(西紀小)



タブレットパソコンを活用した授業(西紀中)

### ○ICT活用の推進 **継続**

教育の情報化推進基本計画に沿って、情報教育や校務の情報化を進めます。また、学校における情報通信機器を活用した授業の実践事例集を作成し、普及・推進します。

## 3-2 豊かな心の育成

### ○道徳教育の充実 **継続**

「道徳科」の実施に伴い、全体計画や年間指導計画の見直しを行い、豊かな心を育む道徳教育を進めます。また、教科書、副読本及び地域に根付いた教材を適切に活用します。



道徳授業での発表の様子(今田中)



保護者参加型の人権学習(西紀南小)

### ○学校における人権学習の充実 **継続**

全ての教育活動を人権教育の視点で捉え、自分の大切さとともに他の人の大切さも認めることができる態度や資質を育成します。

## 3-3 健やかな体の育成

### ○「丹波篠山市小・特別支援学校陸上記録会」 「体力・運動能力調査」の実施 **継続**

児童生徒の運動能力の向上と体力づくりへの関心・意欲を高めるとともに、体力の状況を把握・分析し、学校における体育・健康に関する指導などの改善を図ります。



体育祭(篠山中)



保護者給食試食会(岡野小)

### ○部活動支援事業、部活動のあり方検討プロジェクト事業 **拡充**

専門的な知識と技能を有し、スポーツ、音楽における活動の楽しさや段階的な指導ができる地域の指導者を「部活動支援員」として活用します。また、生徒が生涯にわたってスポーツや文化に親しむことができる資質や能力の育成をめざし、持続可能な部活動のあり方について、兵庫教育大学大学院と連携し調査・研究を進めます。

## 3-4 特別支援教育の充実

### ○早期発達支援室の設置 **新規**

発達障害及び知的障害のある幼児に対し、適切な早期支援を行うため、4月1日、早期発達支援室を篠山養護学校内に開設しました。支援室では、個々の成長及び円滑な就学期への移行を促してまいります。

### ○障がいのある子どもたち生徒への合理的配慮の提供 **継続**

障がいのある子どもたちが、安全かつ円滑に学校生活を送ることができるよう、障がいの状態に応じた環境にするために必要に応じて環境整備を推進します。

### ○校内外体制の整備及び広域的・有機的なネットワーク形成 **継続**

特別支援教育に係る校内外委員会を設置し、個に応じた指導・支援の充実をめざし、子どもが必要とする支援に応じた環境整備の推進を図ります。

### ○「個別の教育支援計画(サポートファイル)」を活用した関係機関との連携強化 **継続**

一人一人の教育的ニーズに応じた「個別の教育支援計画(サポートファイル)」を保護者とともに作成し、関係機関との連携・協力を密接に行い、一貫した支援を実施します。



手指を動かす活動(早期発達支援室)



作業学習で生地づくり(篠山養護)

## 施策の基本方向4 子どもの学びを支える環境づくりの推進

### 4-1 安全安心で質の高い学習環境の整備

#### ○地域に信頼される安全で安心な学校園づくり **継続**

安全管理、安全教育、組織活動を通して未然防止、救急対応に係る校内体制を充実し、安全で安心な学校園づくりをさらに進めます。また、子ども達が安心して学校生活が送れるように、計画的に防犯カメラを設置します。



引き渡し訓練(味間小)

#### ○学校施設の大規模改修・空調設備の設置 **拡充**

岡野小学校、西紀南小学校及び大山小学校で大規模改修工事を行います。また、児童生徒の熱中症予防など健康面への配慮や、意欲を持って学べる学習環境への改善などを図るため、全小中学校の普通教室に空調設備を整備します。



兵庫県災害対策センター見学(今田小)

#### ○丹波篠山産木材を活用した教育環境づくり **継続**

全小学校の新1年生を対象に丹波篠山産木材を使用した机・椅子を導入します。

#### ○スクールロイヤーの配置 **新規**

法的側面から、学校におけるトラブルや事故の未然防止・問題解決を図るため、法律の専門家である弁護士・「スクールロイヤー」を平成30年11月から配置しました。情報モラル教育や消費者教育などの出前授業の支援、教職員を対象にした法務能力向上研修の支援を充実させます。

### 4-2 地域とともにある学校づくり

#### ○コミュニティ・スクールの推進 **継続**

保護者や地域住民等で構成する学校運営協議会を中心に、学校・保護者・地域がともに協働しながら、地域に信頼される学校園づくりを推進します。



大芋文化祭での発表(多紀小)

#### ○ひょうご放課後プランの充実 **継続**

放課後や休日に小学校等の施設を活用し、地域住民の参画を得て、遊びやスポーツを通して地域で子どもを育みます。

#### ○子どもの居場所づくり推進事業「通学合宿」の充実、 「トライしようDAY」の実施 **継続**

小学生から高校生までの児童生徒が公民館等で集団生活を送りながら通学し、もらい風呂や交流活動を取り入れる「通学合宿」、また、小学生が主体的に地域で実施される行事や奉仕活動、学習活動等に参加する「トライしようDAY」など、地域の教育力を活かした事業を進めます。



古市校区ふれあい通学合宿

### 4-3 家庭の教育力の向上

#### ○家庭教育支援事業の実施 **拡充**

子育てをする親が、必要な知識を学び、ともに助け合い、仲間づくりができるよう、親子の絆プログラム「赤ちゃんがきた!」及び「きょうだいが生まれた!」の講座を開催します。



親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた」

### 4-4 教職員の資質能力の向上

#### ○いじめの防止等への的確な対応 **継続**

いじめの積極的認知に努め、いじめ対応チームを中核として、いじめの防止等に係る年間計画を整備し、いじめの未然防止・早期発見に努める体制づくりを推進します。



### ○教職員の勤務時間適正化の推進 **継続**

働きやすい職場づくりを進めるため、教職員の勤務時間の適正化に努めるとともに、子どもたちと十分に向き合う時間を確保します。

### ○教育研究所(仮称)の準備 **継続**

学校教育の一層の充実を図るため、教育課題、学校運営のあり方、教育課程の編成等に係る調査・研究及び研修、教育相談等を行う教育研究所(仮称)の令和2年の開所に向けて準備を進めます。

## 4-5 インターネット社会への対応

### ○情報モラル教育や研修の充実、青少年育成に係る

#### インターネット社会への対応 **継続**

相手が見えない場面におけるコミュニケーションのあり方、個人情報の保護、著作権等の知的財産権、情報発信に伴う責任、トラブル回避の方法、長時間のインターネット利用による心身の健康への影響等について、児童生徒が自ら判断し、考える学習活動を充実させ、情報モラルを育成します。



インターネット利用に係る警察講話(篠山東中)

## 4-6 保幼小中高大の連携

### ○保幼小連携の強化 **継続**

幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続をめざし、地域や各園の実情に応じたアプローチカリキュラムを活用した幼小連携の充実を図ります。



1年生教室に招待してもらう園児たち(古市小・幼)



キャリア形成支援事業「夢プラン」

### ○中高連携の推進 **継続**

中学生が、学びたい学校を選択する際の一助となる「オープン・ハイスクール」に積極的に参加するなど、進路指導の充実を図ります。また、市内3高等学校や地域の方々と連携し、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育むキャリア形成支援事業「夢プラン」を実施します。

## 施策の基本方向5 市民が主体的に参画する生涯学習づくりの推進

## 5-1 学習ニーズに応える社会教育・生涯学習の振興

### ○丹波篠山市高齢者大学の充実 **継続**

高齢者一人一人の生きがいづくりの場を提供するとともに、受講生の意見を反映させ、魅力ある講座を開設します。また、オープン講座の取組など、高齢者大学全学園と小学生・中学生が交流できる環境づくり、機会づくりを進めます。

### ○「図書館ビジョン」による図書館運営 **継続**

「丹波篠山に住もう帰ろう運動」の支援として、就業支援や生活支援、行政支援に関する資料や情報を収集し、提供します。また、国際理解センターとの連携により、市内在住の外国人に向けたサービスを推進します。



「毎月10日は丹波篠山だけ図書館の日」みんなでカルタ取り

### ○地域資料の整理・保存・電子書籍化 **拡充**

中央図書館に保管されている大正3年からの地域新聞の電子化を開始します。

### ○丹波篠山映像祭2020の実施 **継続**

「丹波篠山ビデオ大賞」の名称を「丹波篠山映像祭」に改名します。従来の映像コンテストに加え、市民の皆さんが気軽に参加でき、楽しんでもらえる映像祭をめざします。

### ○障がい者社会学級の運営支援 **継続**

兵庫県が進める「くすの木学級(聴覚障がい)」「青い鳥学級(視覚障がい)」は、障がい者が社会参加する貴重な機会となるため、継続的に事業運営を支援します。

### ○在住外国人に対する学習支援 **継続**

国際理解教育プログラムの研究開発・提供、日本語教室うりぼう・学習支援教室うりぼうくらの開催に取り組みます。

## 5-2 生涯スポーツの充実

### ○第40回丹波篠山ABCマラソン大会の開催 **継続**

安全安心で魅力ある大会となるよう関係機関との連携を図るとともに、市民ボランティアスタッフを広く呼びかけ、市民参画による大会運営を通して、活力あるまちづくりを進めます。



全国大会で準優勝した小学生ホッケーチーム(富山県小矢部市ホッケー場)

### ○SASAYAMA2020事業の推進 **継続**

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市民のスポーツ活動に対する機運を高め、生涯スポーツ社会の実現をめざします。

## 施策の基本方向6 文化・自然遺産を生かした教育・まちづくりの推進

## 6-1 文化財と町並みの保存・活用

### ○歴史文化基本構想推進事業の実施 **拡充**

「歴史文化まちづくり資産」を総合的に保存・活用するため、「文化財保存活用地域計画」の策定に取り組みます。

### ○国史跡の環境整備 **拡充**

史跡篠山城跡南内堀石垣の復元整備、便益施設の整備及び高石垣の保全等を行い、計画的に史跡整備を推進します。また、史跡八上城跡の主郭部周辺の立木を伐採し、眺望の改善を行います。



八上城丸跡石碑(八上城跡)

### ○篠山地区と福住地区における町並みの保存と活用 **継続**

令和2年5月、当市で開催の全国伝統的建造物群保存地区協議会全国大会に向け準備を進めます。

## 6-2 文化・芸術の振興

### ○丹波篠山市立文化施設4館運営の充実 **継続**

文化施設4館(篠山城大書院、歴史美術館、青山歴史村、武家屋敷安間家史料館)において、丹波篠山の歴史文化の発信を継続します。

### ○交響ホール主催事業の実施 **継続**

子どもから大人まで誰もが楽しめる魅力ある公演を実施し、心豊かな生活を支援します。丹波篠山市民ミュージカル第9弾「ヘレンケラーとサリバン先生」(仮題)、「古澤巖コンサート」「丘みどりコンサート」などホール事業13公演を開催します。

## 6-3 伝統や文化、自然遺産に学ぶ教育の充実

### ○脊椎動物化石保護・活用事業 **継続**

丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想に基づき、化石発掘体験イベントや全小学校を対象とした校外学習プログラムを実施し、篠山層群及び脊椎動物化石の保護・活用を推進します。